

付属資料 F

2017 年 ICP の結果と世界開発指標のデータとの比較

この付属資料では、国際比較プログラム（ICP）2017 年サイクルで作成された購買力平価（PPP）と、2011 年 ICP の原本 PPP からの外挿に基づいて、世界銀行の世界開発指標（WDI）データベースで発表された PPP 推定値を比較している。また、ICP2017 年で使用した支出と WDI2017 年の支出を比較している。

外挿された 2017 年の PPP は、2017 年 ICP の結果発表に先立ち、2020 年 2 月に発表された WDI データベースで公開された。特定の年に外挿するため、WDI は、2011 年以降の各期間における各経済のインフレ率と米国の同期間のインフレ率（PPP 基準経済）との差を用いて、2011 年の PPP に適用し、その年の経済の PPP を推計している。国内総生産（GDP）PPP は、GDP 暗黙のデフレーターの変化を用い、家計の個別消費支出 PPP は消費者物価指数の変化を用いて外挿している。Eurostat（欧州連合統計局）-OECD（経済協力開発機構）の PPP プログラムの参加経済については、WDI は、Eurostat・OECD の PPP 推定値を毎年入手しているため、当該経済のデータは WDI の外挿法に基づいていない。

表 F.1 及び F.2 は、以下の項目について、2017 年 ICP の PPP と 2011 年 ICP の PPP から推定した WDI の 2017 年 PPP を比較し、現在の自国通貨建てでの 2017 年 ICP の支出と 2017 年 WDI の支出を比較している。

・ 表 F.1 国内総生産（GDP）

・ 表 F.2 家計の個別消費支出

比較表は、各項目の次の指標をカバーしている。

・ 列(00) 経済の名前とその国際標準化機構（ISO）コード

・ 列(01) 2017 年 ICP の PPP（米ドル = 1）

・ 列(02) 2017 年 WDI の PPP（2020 年 2 月現在）、米ドル = 1、2011 年 ICP の PPP から推定

・ 列(03) 列(01)と列(02)の間の差異比率

・ 列(04) 2017 年 ICP 支出（自国通貨建て）

・ 列(05) 2017 年 WDI 支出（自国通貨建て）（2020 年 2 月現在）

・ 列(06) 列(04)と列(05)の間の差異比率

表 F.1 国内総生産 (GDP) : 2017 年 ICP の結果と世界開発指標のデータとの比較

経済	国内総生産	PPP (米ドル = 1.000)			自国通貨建て支出 (単位 : 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
	(00)	(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^c
東アジア・太平洋							
オーストラリア [※]	AUS	1.466	1.444	1.5	1,808.6	1,763.6	2.6
ブルネイ・ダルサラーム国	BRN	0.647	0.494	30.8	16.7	16.7	0.0
カンボジア	KHM	1,428.354	1,395.909	2.3	89,830.5	89,830.5	0.0
中国	CHN	4.184	3.528	18.6	82,075.4	82,075.4	0.0
フィジー	FJI	0.939	1.221	-23.1	11.1	11.1	0.0
香港特別行政区 (中国)	HKG	6.011	5.837	3.0	2,662.8	2,662.8	0.0
インドネシア	IDN	4,695.659	4,181.150	12.3	13,587,212.6	13,587,212.6	0.0
日本	JPN	105.379	102.470	2.8	545,121.9	545,121.9	0.0
韓国	KOR	871.696	866.009	0.7	1,835,698.2	1,730,398.5	6.1
ラオス人民民主共和国	LAO	2,789.109	2,915.892	-4.3	140,697.7	140,749.0	0.0
マレーシア	MYS	1.655	1.469	12.7	1,353.4	1,371.6	-1.3
モンゴル	MNG	791.436	699.879	13.1	27,876.3	27,876.3	0.0
ミャンマー [※]	MMR	366.713	274.511	33.6	85,980.8	90,450.9	-4.9
ニュージーランド	NZL	1.453	1.471	-1.2	282.7	285.1	-0.8
フィリピン	PHL	19.385	18.021	7.6	15,807.6	15,807.6	0.0
シンガポール	SGP	0.886	0.862	2.7	467.3	467.3	0.0
台湾 (中国)	TWN	15.730	17,501.2
タイ	THA	12.845	12.461	3.1	15,452.0	15,452.0	0.0
ベトナム	VNM	7,395.338	7,716.431	-4.2	5,005,975.5	5,005,975.0	0.0
合計 (19)	EAB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ヨーロッパ・中央アジア							
アルバニア	ALB	41.231	41.753	-1.2	1,551.3	1,551.3	0.0
アルメニア	ARM	155.971	196.407	-20.6	5,564.5	5,564.5	0.0
オーストリア	AUT	0.770	0.780	-1.3	370.3	370.3	0.0
アゼルバイジャン	AZE	0.505	0.407	24.1	70.3	70.3	0.0
ベラルーシ	BLR	0.609	0.589	3.5	105.7	105.7	0.0
ベルギー	BEL	0.773	0.781	-1.1	446.4	446.4	0.0
ボスニア・ヘルツェゴビナ	BIH	0.676	0.682	-0.8	31.4	31.4	0.0
ブルガリア	BGR	0.674	0.682	-1.1	102.3	101.0	1.3
クロアチア	HRV	3.327	3.371	-1.3	366.4	366.4	0.0
キプロス	CYP	0.615	0.632	-2.7	20.0	20.0	0.0
チェコ共和国	CZE	12.378	12.531	-1.2	5,047.3	5,047.3	0.0
デンマーク	DNK	6.852	6.951	-1.4	2,175.1	2,175.1	0.0
エストニア	EST	0.534	0.536	-0.4	23.8	23.8	0.0
フィンランド	FIN	0.863	0.877	-1.5	225.8	225.8	0.0
フランス	FRA	0.766	0.776	-1.2	2,295.1	2,295.1	0.0
ジョージア	GEO	0.805	0.977	-17.6	40.8	40.8	0.0
ドイツ	DEU	0.741	0.754	-1.8	3,245.0	3,245.0	0.0
ギリシャ	GRC	0.576	0.586	-1.8	180.2	180.2	0.0
ハンガリー	HUN	134.363	136.069	-1.3	38,835.2	38,835.2	0.0

表 F.1 (続き)

国内総生産		PPP (米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出 (単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
経済	(00)	(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^c
アイスランド	ISL	137.122	137.725	-0.4	2,613.0	2,616.4	-0.1
アイルランド	IRL	0.791	0.797	-0.7	297.1	297.1	0.0
イタリア	ITA	0.687	0.696	-1.4	1,736.6	1,736.6	0.0
カザフスタン	KAZ	121.253	113.802	6.5	54,378.9	54,378.9	0.0
キルギス共和国	KGZ	16.959	22.923	-26.0	530.5	530.5	0.0
ラトビア	LVA	0.484	0.491	-1.3	26.8	26.8	0.0
リトアニア	LTU	0.442	0.449	-1.5	42.3	42.3	0.0
ルクセンブルク	LUX	0.844	0.861	-2.0	56.8	56.8	0.0
モルドバ	MDA	5.572	7.348	-24.2	178.9	178.9	0.0
モンテネグロ	MNE	0.351	0.357	-1.8	4.3	4.3	0.0
オランダ	NLD	0.778	0.791	-1.5	738.1	738.1	0.0
北マケドニア	MKD	19.043	19.358	-1.6	618.1	616.6	0.2
ノルウェー	NOR	9.922	10.070	-1.5	3,295.4	3,295.4	0.0
ポーランド	POL	1.737	1.750	-0.7	1,989.4	1,988.7	0.0
ポルトガル	PRT	0.575	0.580	-0.9	195.9	195.9	0.0
ルーマニア	ROU	1.604	1.645	-2.4	857.9	857.9	0.0
ロシア連邦	RUS	24.050	24.342	-1.2	92,101.3	92,101.3	0.0
セルビア	SRB	40.795	41.207	-1.0	4,754.4	4,754.4	0.0
スロバキア共和国	SVK	0.503	0.482	4.3	84.5	84.5	0.0
スロベニア	SVN	0.568	0.576	-1.4	43.0	43.0	0.0
スペイン	ESP	0.630	0.641	-1.7	1,161.9	1,161.9	0.0
スウェーデン	SWE	8.719	8.856	-1.5	4,621.0	4,621.0	0.0
スイス	CHE	1.180	1.193	-1.1	669.5	669.5	0.0
タジキスタン	TJK	2.231	2.142	4.1	61.2	61.2	0.0
トルコ	TUR	1.373	1.374	-0.1	3,110.7	3,110.7	0.0
ウクライナ	UKR	5.916	8.079	-26.8	2,983.9	2,983.9	0.0
英国	GBR	0.682	0.691	-1.3	2,071.7	2,071.7	0.0
合計 (46)	ECB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ラテンアメリカ・カリブ							
アンギラ	AIA	2.295	0.8
アンティグア・バーブーダ	ATG	2.094	1.685	24.2	4.1	4.0	3.3
アルゼンチン ^e	ARG	10.257	11.595	-11.5	10,644.8	10,644.8	0.0
アルバ	ABW	1.351	1.163	16.2	5.5	4.8	...
バハマ	BHS	0.901	1.022	-11.8	12.2	12.2	0.0
バルバドス	BRB	2.203	1.912	15.2	9.4	10.0	-5.6
ベリーズ	BLZ	1.375	1.170	17.5	3.7	3.7	1.4
ボリビア	BOL	2.749	3.096	-11.2	259.2	259.2	0.0
ボネール島 ^d	BON
ブラジル	BRA	2.182	2.013	8.4	6,583.3	6,553.8	0.4
ケイマン諸島	CYM	0.974	0.931	4.6	4.3	4.3	0.0
チリ	CHL	411.264	402.359	2.2	180,211.3	180,211.3	0.0
コロンビア	COL	1,314.787	1,297.107	1.4	920,194.0	920,194.0	0.0

(続く)

表 F.1 (続き)

国内総生産		PPP (米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出 (単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
経済	(00)	(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^c
コスタリカ	CRI	350.817	392.887	-10.7	34,386.7	33,014.8	4.2
キュラソー	CUW	1.367	1.261	8.4	5.6	5.6	0.0
ドミニカ国	DMA	1.738	1.844	-5.8	1.4	1.4	0.0
ドミニカ共和国	DOM	21.613	22.094	-2.2	3,802.70	3,802.7	0.0
エクアドル	ECU	0.535	0.540	-1.0	104.3	104.3	0.0
エルサルバドル	SLV	0.463	0.489	-5.5	24.9	24.9	0.0
グレナダ	GRD	1.690	1.873	-9.7	3.0	3.0	0.0
ガイアナ ^e	GUY	105.353	116.305	-9.4	734.2	734.2	0.0
ハイチ ^g	HTI	28.498	27.637	3.1	587.5	552.0	6.4
ホンジュラス	HND	10.362	11.703	-11.5	543.4	542.6	0.2
ジャマイカ	JAM	67.582	72.281	-6.5	1,898.8	1,894.7	0.2
メキシコ	MEX	8.871	9.041	-1.9	21,911.9	21,911.9	0.0
モントセラト	MSR	1.790	0.2
ニカラグア	NIC	10.807	11.457	-5.7	416.0	416.0	0.0
パナマ	PAN	0.497	0.620	-19.7	62.3	62.3	0.0
パラグアイ	PRY	2,534.377	2,460.652	3.0	219,188.4	219,188.4	0.0
ペルー	PER	1.749	1.589	10.1	688.0	688.0	0.0
セント・マーチン	SXM	1.387	1.408	-1.5	1.8	1.8	...
セントクリストファー・ネイビス	KNA	2.040	1.791	13.9	2.5	2.7	-5.5
セントルシア	LCA	1.996	2.007	-0.6	4.6	4.9	-6.2
セントビンセントグレナディーン諸島	VCT	1.590	1.653	-3.8	2.3	2.1	6.8
スリナム	SUR	2.578	2.685	-4.0	24.0	23.0	4.6
トリニダード・トバゴ	TTO	4.162	3.499	19.0	154.4	152.4	1.4
タークス・カイコス諸島	TCA	1.018	1.086	-6.3	1.0	1.0	2.0
ウルグアイ	URY	23.294	21.856	6.6	1,707.1	1,707.1	0.0
バージン諸島 (英領)	VGB	1.069	1.3
合計 (39)	LCB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
中東・北アフリカ							
アルジェリア	DZA	38.856	29.513	31.7	18,591.7	18,575.8	0.1
バーレーン	BHR	0.187	0.187	0.0	13.3	13.3	-0.4
ジブチ	DJI	106.023	520.2	491.7	5.8
エジプト・アラブ共和国 ^g	EGY	3.267	3.064	6.6	4,127.1	3,470.0	18.9
イラン・イスラム共和国 ^g	IRN	13,061.295	9,035.962	44.5	16,954,811.5	15,316,530.0	10.7
イラク	IRQ	560.761	351.198	59.7	206,530.1	231,049.1	-10.6
イスラエル	ISR	3.745	3.755	-0.3	1,271.6	1,271.6	0.0
ヨルダン	JOR	0.300	0.320	-6.1	29.0	28.9	0.4
クウェート	KWT	0.177	0.126	41.0	35.5	36.6	-3.2
マルタ	MLT	0.578	0.582	-0.7	11.3	11.3	0.0
モロッコ	MAR	4.023	3.560	13.0	1,063.4	1,063.4	0.0
オマーン	OMN	0.200	0.140	42.9	27.1	27.1	0.0
カタール	QAT	2.346	1.790	31.1	607.6	607.6	0.0
サウジアラビア	SAU	1.649	1.453	13.5	2,582.2	2,582.2	0.0

表 F.1 (続き)

国内総生産		PPP (米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出 (単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
経済	(00)	(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^c
チュニジア	TUN	0.794	0.699	13.6	96.6	96.3	0.3
アラブ首長国連邦	ARE	2.222	1.999	11.1	1,387.1	1,387.1	0.0
西岸及びガザ地区	PSE	2.036	2.289	-11.1	52.2
合計 (17)	MEB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
北アメリカ							
バミューダ	BMU	1.366	6.2
カナダ	CAN	1.205	1.252	-3.8	2,142.0	2,137.5	0.2
米国	USA	1.000	1.000	0.0	19,519.4	19,485.4	0.2
合計 (3)	NAB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
南アジア							
バングラデシュ [§]	BGD	29.738	30.948	-3.9	21,131.5	19,758.2	7.0
ブータン	BTN	19.208	21.705	-11.5	164.6	159.6	3.2
インド [§]	IND	20.648	17.813	15.9	166,225.6	170,950.0	-2.8
モルディブ	MDV	8.161	10.108	-19.3	74.9	72.9	2.7
ネパール [§]	NPL	31.235	33.672	-7.2	2,611.2	2,674.5	-2.4
パキスタン [§]	PAK	33.589	29.292	14.7	33,270.4	31,922.3	4.2
スリランカ	LKA	49.390	48.587	1.7	13,317.3	13,418.3	-0.8
合計 (7)	SAB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
サハラ以南のアフリカ							
アンゴラ	AGO	92.952	102.181	-9.0	20,365.4	20,262.3	0.5
ベナン	BEN	216.774	211.563	2.5	5,450.9	5,382.5	1.3
ボツワナ	BWA	4.734	4.592	3.1	180.3	180.1	0.1
ブルキナファソ	BFA	208.757	200.349	4.2	7,263.3	7,177.4	1.2
ブルンジ	BDI	654.896	686.482	-4.6	5,562.4	5,485.1	1.4
カーボベルデ	CPV	48.477	45.967	5.5	172.4	173.1	-0.4
カメルーン	CMR	232.801	227.035	2.5	20,277.0	20,328.4	-0.3
中央アフリカ共和国	CAF	286.829	318.818	-10.0	1,235.2	1,203.3	2.7
チャド	TCD	243.655	200.411	21.6	5,936.3	5,806.8	2.2
コモロ	COM	190.126	205.015	-7.3	479.8	469.2	2.3
コンゴ民主共和国	COD	645.391	769.674	-16.1	72,390.1	55,676.1	30.0
コンゴ共和国	COG	297.674	176.521	68.6	7,827.5	5,065.0	54.5
コートジボワール	CIV	253.746	231.131	9.8	22,150.8	22,150.8	0.0
赤道ギニア	GNQ	248.934	231.055	7.7	7,153.6	7,153.6	0.0
エスワティニ	SWZ	6.206	5.143	20.7	60.8	59.3	2.6
エチオピア [§]	ETH	8.521	9.078	-6.1	1,466.0	1,832.6	-20.0
ガボン	GAB	279.766	236.363	18.4	7,296.5	8,668.9	-15.8
ガンビア	GMB	15.286	12.854	18.9	66.7	70.1	-4.9
ガーナ	GHA	1.764	1.977	-10.8	256.7	256.7	0.0
ギニア	GIN	3,216.035	3,281.563	-2.0	110,474.2	93,833.9	17.7
ギニアビサウ	GNB	222.749	247.213	-9.9	784.0	784.0	0.0
ケニア	KEN	40.185	49.773	-19.3	8,196.7	8,144.4	0.6
レソト	LSO	5.506	5.247	4.9	34.5	34.4	0.4

(続く)

表 F.1 (続き)

国内総生産 経済		PPP (米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出 (単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
(00)		(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^e
リベリア ^f	LBR	51.957	60.884	-14.7	311.4	370.3	-15.9
マダガスカル	MDG	1,013.435	885.412	14.5	40,445.3	41,058.8	-1.5
マラウイ	MWI	251.074	205.176	22.4	4,635.6	4,603.1	0.7
マリ	MLI	214.509	217.068	-1.2	8,931.3	8,928.0	0.0
モーリタニア ^f	MRT	111.258	101.928	9.2	1,760.7	1,756.3	0.2
モーリシャス	MUS	16.882	16.172	4.4	534.8	457.2	17.0
モザンビーク	MOZ	22.856	20.683	10.5	804.5	840.5	-4.3
ナミビア	NAM	7.021	6.769	3.7	179.0	180.6	-0.9
ニジェール	NER	258.460	216.014	19.6	4,727.1	4,726.4	0.0
ナイジェリア	NGA	115.978	102.243	13.4	102,593.5	114,899.2	-10.7
ルワンダ	RWA	325.126	305.275	6.5	7,025.7	7,600.4	-7.6
サントメ・プリンシペ	STP	10.055	11.885	-15.4	6.8	8.2	-16.9
セネガル	SEN	246.787	223.796	10.3	12,158.0	12,271.5	-0.9
セイシェル	SYC	7.969	7.365	8.2	21.4	20.5	4.1
シエラレオネ	SLE	2,244.995	2,387.706	-6.0	27,610.8	27,614.7	0.0
南アフリカ	ZAF	6.427	6.075	5.8	4,715.2	4,653.6	1.3
スーダン	SDN	4.619	4.129	11.9	815.9	822.4	-0.8
タンザニア	TZA	885.083	724.689	22.1	110,651.1	118,844.1	-6.9
トーゴ	TGO	239.722	214.920	11.5	2,689.4	2,798.7	-3.9
ウガンダ ^g	UGA	1,270.608	1,145.394	10.9	116,251.5	91,718.3	26.7
ザンビア	ZMB	4.193	3.572	17.4	237.0	246.3	-3.8
ジンバブエ	ZWE	0.511	0.567	-9.8	18.6	22.8	-18.3
合計 (45)	SSB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
世界 (176)	WLD	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

注: PPP (purchasing power parity) = 購買力平価、WDI = 世界開発指標、n.a. = 該当なし... = 利用できないために公表を差し控えたデータ。

a. データソース: WDI (世界銀行) [2020年2月時点データ]

b. WDIは、Eurostat・経済協力開発機構 (OECD) のPPPプログラムからPPPデータを直接入手している。つまり、このプログラムに参加する経済のデータは、WDI外挿法に基づいていない。

c. ICP及びWDIでは経済に関するデータの入手可能性が異なり、地域及び世界の合計は提供されない。

d. ボネール島の結果は、家計の個別消費支出だけのために提供されている。

e. アルゼンチン及びガイアナは2011年ICPに参加していない。WDIの外挿は、2011年の帰属計算によるPPPを基にしている。

f. WDIのデータは別の通貨単位で公表され、比較するため、2017年ICPと同じ通貨に換算された。

g. WDIについては、経済は会計年度の国民経済計算データを報告する。

表 F.2 家計の個別消費支出：2017年 ICP の結果と世界開発指標のデータとの比較

家計の個別消費支出 経済		PPP (米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出 (単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
(00)		(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^c
東アジア・太平洋							
オーストラリア ^f	AUS	1,529	1,538	-0.6	1,020.8	1,000.2	2.1
ブルネイ・ダルサラーム国	BRN	0.697	0.769	-9.4	3.4	3.4	0.0
カンボジア	KHM	1,488,798	1,655,539	-10.1	72,193.8	65,927.9	9.5
中国	CHN	4,147	3,827	8.4	30,964.1	31,796.4	-2.6
フィジー	FJI	0.986	1,300	-24.1	7.5
香港特別行政区 (中国)	HKG	6,242	6,408	-2.6	1,785.5	1,785.5	0.0
インドネシア	IDN	5,089,686	5,067,604	0.4	7,788,168.4	7,788,168.4	0.0
日本	JPN	113,023	108,572	4.1	302,490.5	302,490.5	0.0
韓国	KOR	974,206	962,003	1.3	872,791.4	832,234.7	4.9
ラオス人民民主共和国	LAO	3,133,812	3,204,507	-2.2	76,447.5
マレーシア	MYS	1,727	1,687	2.4	748.9	759.7	-1.4
モンゴル	MNG	873,542	853,487	2.3	14,922.2	14,922.2	0.0
ミャンマー ^f	MMR	389,843	348,525	11.9	48,963.3
ニュージーランド	NZL	1,573	1,605	-2.0	162.7	164.1	-0.9
フィリピン	PHL	19,393	19,882	-2.5	11,614.1	11,614.1	0.0
シンガポール	SGP	1,080	1,156	-6.6	167.8	166.5	0.8
台湾 (中国)	TWN	16,598	9,265.1
タイ	THA	13,287	12,636	5.2	7,378.1	7,529.4	-2.0
ベトナム	VNM	7,807,612	9,186,042	-15.0	2,957,279.8	3,405,750.0	-13.2
合計 (19)	EAB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ヨーロッパ・中央アジア							
アルバニア	ALB	50,357	51,847	-2.9	1,237.1	1,237.1	0.0
アルメニア	ARM	167,312	194,589	-14.0	4,453.3	4,453.3	0.0
オーストリア	AUT	0,831	0,840	-1.1	193.3	193.3	0.0
アゼルバイジャン	AZE	0,487	0,419	16.2	40.5	40.5	0.0
ベラルーシ	BLR	0,617	0,504	22.4	57.6	57.6	0.0
ベルギー	BEL	0,845	0,857	-1.4	229.5	229.5	0.0
ボスニア・ヘルツェゴビナ	BIH	0,782	0,789	-0.9	24.7	24.5	0.8
ブルガリア	BGR	0,735	0,752	-2.2	61.5	61.5	0.0
クロアチア	HRV	3,815	3,902	-2.2	212.8	212.8	0.0
キプロス	CYP	0,668	0,694	-3.7	13.1	13.1	0.0
チェコ共和国	CZE	13,651	13,892	-1.7	2,393.2	2,393.2	0.0
デンマーク	DNK	7,891	7,990	-1.2	1,012.1	1,012.1	0.0
エストニア	EST	0,596	0,604	-1.3	12.0	12.0	0.0
フィンランド	FIN	0,933	0,947	-1.4	120.2	120.2	0.0
フランス	FRA	0,835	0,847	-1.3	1,239.5	1,239.5	0.0
ジョージア	GEO	0,925	0,884	4.6	28.5	28.5	0.0
ドイツ	DEU	0,787	0,805	-2.2	1,697.0	1,697.0	0.0
ギリシャ	GRC	0,646	0,661	-2.2	123.8	123.8	0.0
ハンガリー	HUN	147,377	150,736	-2.2	19,232.5	19,232.5	0.0

(続く)

表 F.2 (続き)

家計の個別消費支出 経済		PPP(米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出(単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
(00)		(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^c
アイスランド	ISL	155.648	154.881	0.5	1,317.5	1,317.5	0.0
アイルランド	IRL	0.971	0.984	-1.3	95.6	95.6	0.0
イタリア	ITA	0.767	0.780	-1.7	1,046.8	1,046.8	0.0
カザフスタン	KAZ	125.263	119.764	4.6	28,596.7	27,584.3	3.7
キルギス共和国	KGZ	19.373	20.917	-7.4	435.4	435.4	0.0
ラトビア	LVA	0.554	0.564	-1.9	16.0	16.0	0.0
リトアニア	LTU	0.488	0.500	-2.4	26.3	26.3	0.0
ルクセンブルク	LUX	0.966	0.974	-0.8	16.9	16.9	0.0
モルドバ	MDA	6.383	7.147	-10.7	153.2	153.2	0.0
モンテネグロ	MNE	0.419	0.431	-2.9	3.2	3.2	0.0
オランダ	NLD	0.850	0.867	-2.0	327.3	327.3	0.0
北マケドニア	MKD	22.167	22.861	-3.0	412.0	406.3	1.4
ノルウェー	NOR	10.743	10.784	-0.4	1,471.7	1,471.7	0.0
ポーランド	POL	1.842	1.866	-1.2	1,160.2	1,160.2	0.0
ポルトガル	PRT	0.657	0.665	-1.1	126.5	126.5	0.0
ルーマニア	ROU	1.805	1.864	-3.2	540.4	540.4	0.0
ロシア連邦	RUS	25.218	26.183	-3.7	48,516.2	48,516.3	0.0
セルビア	SRB	47.992	48.851	-1.8	3,367.5	3,367.5	0.0
スロバキア共和国	SVK	0.579	0.540	7.3	47.2	47.2	0.0
スロベニア	SVN	0.639	0.648	-1.4	22.6	22.6	0.0
スペイン	ESP	0.703	0.715	-1.7	678.2	678.2	0.0
スウェーデン	SWE	9.223	9.353	-1.4	2,077.2	2,077.2	0.0
スイス	CHE	1.359	1.375	-1.2	359.6	359.6	0.0
タジキスタン	TJK	2.595	47.5	50.4	-5.8
トルコ	TUR	1.647	1.681	-2.0	1,836.2	1,836.2	0.0
ウクライナ	UKR	7.006	6.623	5.8	2,001.5	2,001.5	0.0
英国	GBR	0.780	0.789	-1.2	1,346.9	1,346.9	0.0
合計 (46)	ECB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ラテンアメリカ・カリブ							
アンギラ	AIA	2.595	0.6
アンティグア・バーブーダ	ATG	2.468	2.194	12.5	1.7
アルゼンチン ^o	ARG	10.808	7,295.3	7,059.0	3.3
アルバ	ABW	1.480	1.483	-0.2	3.3	2.7	...
バハマ	BHS	1.103	1.135	-2.8	7.7	8.2	-6.1
バルバドス	BRB	2.371	2.514	-5.7	6.7	6.3	7.5
ベリーズ	BLZ	1.477	2.6	2.6	1.2
ボリビア	BOL	2.612	3.456	-24.4	175.3	175.3	0.0
ボネール島	BON	0.812	0.2
ブラジル	BRA	2.327	2.222	4.7	4,245.1	4,193.9	1.2
ケイマン諸島	CYM	1.150	2.3
チリ	CHL	478.996	461.246	3.8	113,565.7	113,565.7	0.0
コロンビア	COL	1,419.374	1,400.684	1.3	630,818.0	630,818.0	0.0

表 F.2 (続き)

家計の個別消費支出 経済		PPP(米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出 (単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
(00)		(01)	(02) ^{a,b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a,b}	(06) ^c
コスタリカ	CRI	372.669	371.372	0.3	22,319.8	21,079.1	5.9
キュラソー	CUW	1.483	1.407	5.4	3.5
ドミニカ国	DMA	1.876	1.931	-2.8	1.2
ドミニカ共和国	DOM	24.391	22.552	8.2	2,641.0	2,641.0	0.0
エクアドル	ECU	0.575	0.596	-3.7	62.5	62.5	0.0
エルサルバドル	SLV	0.515	0.509	1.1	20.8	20.8	0.0
グレナダ	GRD	1.800	1.985	-9.4	2.7
ガイアナ ^d	GUY	115.626	130.906	-11.7	469.7	498.5	-5.8
ハイチ ^e	HTI	31.103	28.483	9.2	561.6	526.9	6.6
ホンジュラス	HND	10.839	11.962	-9.4	417.4	416.0	0.3
ジャマイカ	JAM	70.392	81.506	-13.6	1,490.0	1,483.5	0.4
メキシコ	MEX	9.861	10.172	-3.0	14,301.2	14,301.2	0.0
モントセラト	MSR	2.118	0.1
ニカラグア	NIC	11.528	11.445	0.7	294.9	294.9	0.0
パナマ	PAN	0.508	0.583	-12.9	31.3	31.3	0.0
パラグアイ	PRY	2,539.985	2,635.282	-3.6	140,077.6	140,077.6	0.0
ペルー	PER	1.894	1.747	8.4	441.3	441.3	0.0
セント・マーチン	SXM	1.488	1.717	-13.3	1.3
セントクリストファー・ネー	KNA	2.547	2.034	25.2	1.7
セントルシア	LCA	2.079	2.064	0.8	1.6
セントビンセントグレナディ	VCT	1.807	1.944	-7.0	1.7	1.7	0.0
スリナム	SUR	2.934	3.879	-24.3	12.4
トリニダード・トバゴ	TTO	4.212	5.659	-25.6	98.1
タークス・カイコス諸島	TCA	1.246	0.4
ウルグアイ	URY	24.854	24.373	2.0	1,147.3	1,147.3	0.0
バージン諸島 (英領)	VGB	1.096	0.5
合計 (39)	LCB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
中東・北アフリカ							
アルジェリア	DZA	38.210	39.717	-3.8	8,071.9	8,034.2	0.5
バーレーン	BHR	0.204	0.229	-10.7	5.6	5.6	0.0
ジブチ	DJI	104.737	103.006	1.7	334.8	306.3	9.3
エジプト・アラブ共和国 ^f	EGY	3.408	3.474	-1.9	3,623.5	3,057.9	18.5
イラン・イスラム共和国 ^f	IRN	13,944.904	12,800.390	8.9	8,104,686.7	7,294,401.0	11.1
イラク	IRQ	555.391	593.934	-6.5	114,058.4	136,377.3	-16.4
イスラエル	ISR	4.207	4.237	-0.7	695.0	695.0	0.0
ヨルダン	JOR	0.329	0.336	-1.9	24.9	25.0	-0.4
クウェート	KWT	0.187	0.197	-4.7	15.0	15.9	-5.7
マルタ	MLT	0.628	0.633	-0.8	5.0	5.0	0.0
モロッコ	MAR	4.291	4.148	3.4	615.9	615.9	0.0
オマーン	OMN	0.212	0.198	6.7	11.3	11.9	-5.1
カタール	QAT	2.893	2.776	4.2	149.4	149.5	-0.1
サウジアラビア	SAU	1.724	1.827	-5.7	1,070.8	1,063.6	0.7

(続く)

表 F.2 (続き)

家計の個別消費支出 経済		PPP(米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出 (単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外 挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
(00)		(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^c
チュニジア	TUN	0.742	0.840	-11.6	69.6	69.5	0.1
アラブ首長国連邦	ARE	2.835	2.802	1.2	513.4	513.4	0.0
西岸及びガザ地区	PSE	2.066	2.497	-17.3	45.9
合計 (17)	MEB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
北アメリカ							
バミューダ	BMU	1.576	3.3
カナダ	CAN	1.287	1.340	-4.0	1,221.6	1,240.4	-1.5
米国	USA	1.000	1.000	0.0	13,312.1	13,312.1	0.0
合計 (3)	NAB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
南アジア							
バングラデシュ ^f	BGD	29.514	33.004	-10.6	14,751.8	13,568.9	8.7
ブータン	BTN	20.474	22.657	-9.6	86.9	86.0	1.0
インド ^f	IND	19.469	20.177	-3.5	97,813.2	100,831.2	-3.0
モルディブ	MDV	9.794	12.013	-18.5	29.8
ネパール ^f	NPL	30.513	2,002.9	2,015.4	-0.6
パキスタン ^f	PAK	33.251	32.698	1.7	27,355.3	26,148.6	4.6
スリランカ	LKA	55.501	53.400	3.9	8,262.7	9,382.5	-11.9
合計 (7)	SAB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
サハラ以南のアフリカ							
アンゴラ	AGO	107.270	167.629	-36.0	11,898.4	11,586.5	2.7
ベナン	BEN	219.476	218.948	0.2	3,964.4	4,096.3	-3.2
ボツワナ	BWA	5.009	5.300	-5.5	88.8	88.7	0.1
ブルキナファソ	BFA	199.741	214.588	-6.9	4,173.7	3,952.8	5.6
ブルンジ	BDI	654.422	769.945	-15.0	4,781.8	4,184.8	14.3
カーボベルデ	CPV	47.612	45.095	5.6	109.2	112.9	-3.3
カメルーン	CMR	236.912	235.321	0.7	14,169.0	14,220.3	-0.4
中央アフリカ共和国	CAF	306.808	1,113.8	998.2	11.6
チャド	TCD	237.656	4,484.7	4,654.9	-3.7
コモロ	COM	213.518	434.7	432.2	0.6
コンゴ民主共和国	COD	630.606	46,322.8	40,491.2	14.4
コンゴ共和国	COG	285.969	322.619	-11.4	3,022.7	1,870.9	61.6
コートジボワール	CIV	247.134	231.827	6.6	14,550.6	14,550.6	0.0
赤道ギニア	GNQ	304.287	340.998	-10.8	3,326.9	3,326.9	0.0
エスワティニ	SWZ	6.118	5.432	12.6	46.3	38.8	19.2
エチオピア ^f	ETH	8.496	9.330	-8.9	1,058.1	1,219.4	-13.2
ガボン	GAB	319.160	371.897	-14.2	3,211.8	3,464.9	-7.3
ガンビア	GMB	15.114	14.352	5.3	60.0	61.4	-2.3
ガーナ	GHA	1.751	1.545	13.4	186.6	180.2	3.6
ギニア	GIN	3,213.984	4,254.455	-24.5	82,442.7	69,410.5	18.8
ギニアビサウ	GNB	232.199	242.123	-4.1	654.9	682.1	-4.0
ケニア	KEN	41.635	49.167	-15.3	6,196.5	6,645.2	-6.8
レソト	LSO	5.244	4.819	8.8	28.0	27.1	3.0

表 F.2 (続き)

家計の個別消費支出 経済		PPP (米ドル = 1,000)			自国通貨建て支出 (単位: 10 億)		
		2017	2017 (WDI 外挿)	差異比率	2017	2017 (WDI)	差異比率
(00)		(01)	(02) ^{a, b}	(03) ^c	(04)	(05) ^{a, b}	(06) ^c
リベリア ^e	LBR	47.996	97.738	-14.7	192.1	510.0	-15.9
マダガスカル	MDG	962.960	949.475	1.4	28,886.2	29,401.9	-1.8
マラウイ	MWI	241.931	226.339	6.9	3,989.0	3,687.7	8.2
マリ	MLI	205.273	217.986	-5.8	6,986.4	6,666.1	4.8
モーリタニア ^e	MRT	124.453	125.430	-0.8	988.6	1,035.1	-4.5
モーリシャス	MUS	18.009	19.747	-8.8	349.2	342.1	2.0
モザンビーク	MOZ	21.988	572.3	544.0	5.2
ナミビア	NAM	6.898	6.548	5.4	124.4	124.4	0.0
ニジェール	NER	245.160	222.036	10.4	3,129.6	3,158.5	-0.9
ナイジェリア	NGA	112.098	141.063	-20.5	79,505.3	92,065.1	-13.6
ルワンダ	RWA	293.705	322.184	-8.8	5,195.5	5,737.3	-9.4
サントメ・プリンシペ	STP	10.757	14.041	-23.4	6.7
セネガル	SEN	238.578	233.419	2.2	8,550.5	8,843.2	-3.3
セイシェル	SYC	9.027	8.696	3.8	12.0	12.0	0.0
シエラレオネ	SLE	2,128.519	2,669.458	-20.3	27,172.5	25,703.9	5.7
南アフリカ	ZAF	6.549	6.467	1.3	2,812.5	2,756.5	2.0
スーダン	SDN	5.377	715.4	603.0	18.6
タンザニア	TZA	754.621	834.588	-9.6	71,675.1	70,646.7	1.5
トーゴ	TGO	246.596	229.434	7.5	1,929.5	1,904.7	1.3
ウガンダ ^f	UGA	1,221.088	1,243.113	-1.8	82,956.1	68,364.0	21.3
ザンビア	ZMB	4.224	3.909	8.1	115.7
ジンバブエ	ZWE	0.485	0.502	-3.3	14.1	17.5	-19.4
合計 (45)	SSB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
世界 (176)	WLD	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

注: PPP (purchasing power parity) = 購買力平価、WDI = 世界開発指標、n.a. = 該当なし... = 利用できないために公表を差し控えたデータ。

a. データソース: WDI (世界銀行) [2020年2月時点データ]

b. WDIは、Eurostat・OECD (経済協力開発機構) のPPPプログラムからPPPデータを直接入手している。つまり、このプログラムに参加する経済のデータは、WDI 外挿法に基づいていない。

c. ICP と及び WDI では経済に関するデータの入手可能性が異なり、地域及び世界の合計は提供されない。

d. アルゼンチン及びガイアナは 2011 年 ICP に参加していない。WDI の外挿は、2011 年の帰属計算による PPP を基にしている。

e. WDI のデータは別の通貨単位で公表され、比較するため、2017 年 ICP と同じ通貨に換算された。

f. WDI については、経済は会計年度の国民経済計算データを報告する。

付属資料 G

ICP 研究課題

この 50 年間、国際比較プログラム（ICP）は、ICP の効果的なパートナーシップ及び効率的なガバナンス構造の確立、価格収集のための調査手段の設計、住宅、保健、教育などの比較困難なサービスを扱う手法の開発、物価と実質支出の国際比較に適した多国間指数番号法の特定など、多くの実績を上げてきた。こうした素晴らしい成果にも甘んじることなく、ICP は、購買力平価（PPP）及び実質支出の推計値を確実かつ適時に提供することを目標として、アプローチの改善及び調整に継続して取り組んでいる。

この付属資料は、2017 年 5 月に ICP の技術諮問グループ（TAG）によって提案され、その後、2017 年 9 月に ICP の管理理事会によって採択された ICP 研究課題（世界銀行 2017）の主な構成要素を一覧にしたものである。この課題は、13 の研究項目で構成されており、ICP の基盤となる方法論及びアプローチの改善に焦点を当てている。

1. 年間 PPP の編纂及び定期調査方式

構成要素 1：定期価格調査への移行

構成要素 2：地域ごとの中間報告と国際比較の連結

構成要素 3：中間期の年間 PPP の編纂

2. 住宅関連サービスの PPP 及び実質支出

3. 政府及び建設作業に関する生産性調整値

4. 国際連結の手続の微調整

5. PPP の品質及び信頼性

構成要素 1：データ品質

構成要素 2：PPP の信頼性検証

6. 国内及び国際的な政策立案における PPP の活用

7. 消費者物価指数（CPI）-ICP の相乗効果及び地方 PPP

8. 輸出入分野の PPP

9. 建設分野の PPP

10. 保健及び教育の PPP

11. ICP PPP 及び世界的な貧困測定

12. PPP 測定技術及びデータソースの革新の追求

13. PPP 測定における項目の質の違いを考慮

2017 年 ICP サイクルを通じて、定期価格調査への移行、地域ごとの中間報告と国際比較の連結、中間年の年間 PPP の編纂、住宅サービスの PPP 及び実質支出の構築、政府及び建設作業の生産性調整への対応、国際的な連結の手続の微調整、データ及び結果の質の評価、CPI-ICP の相乗効果、並びに地方 PPP に関するガイダンスの提供などの研究が行われた。

今後は、PPP や住宅サービスの実質支出だけでなく、国際的な連結の手続についても引き続き検討していく。また、専門家は、世界的な貧困測定の他、広範囲な国内及び国際的な政策

立案における PPP の利用について調査し、提言を行う。輸出入分野の PPP、PPP 測定のための技術及びデータソースの革新の追求など、その他の研究議題については、2021 年 ICP から進めていく予定である。

付属資料 H

ICP データのアクセス及び保存方針

この付属資料では、国際比較プログラム (ICP) のデータにアクセスし、保存する際の目的、指針、及び手続の概要を説明する。強化された ICP データのアクセス及び保存方針 (世界銀行 2019a) は、2019 年 12 月、ICP 管理理事会によって承認されたもので、方針の対象となるデータ及びメタデータ、関連するアクセス及び保存プロセスの詳細が記載されている。

背景

ICP では、参加経済の大規模な価格データの収集及び詳細な国民経済計算の支出データの編纂を行う。その主な産出物 (出力) は、購買力平価 (PPP)、価格水準指数 (PLI)、国内総生産 (GDP) に対する最終支出の ICP 分類の各項目に関する 1 人当たりの実質支出 (国際ドル) の指標である¹。

2005 年 ICP サイクル²の公表データは、主要な集計項目及びカテゴリーに限定されており、一部の追加集計項目の他、合計で 24 の項目数となった。2005 年 ICP データのアクセス及び保存方針 (世界銀行 2008b) では、未発表の詳細な価格・支出データへのアクセスが厳しく制限されていた。利用者がアクセスできたのは、基礎項目レベルのデータ、国際連結作業に参加した 18 経済の品目レベルの国内平均価格の限られたデータセットのみであった。2005 年サイクルが終了する頃には、利用者コミュニティが、今後実施される ICP サイクルでは、詳細なデータへのアクセスを求めることは明らかであった。

2011 年 ICP サイクルでは、合計 26 の基礎項目が発表された³。詳細なデータを求める利用者の声に応じて、ICP 管理理事会は、2011 年 ICP データのアクセス及び保存方針を承認した (世界銀行 2012)。この方針は、機密保持における制約及びデータ品質の制限を尊重しつつ、全ての参加経済の品目レベルの国内平均価格を含めるようアクセス条件を改善している。また、2011 年 ICP サイクルでは、収集するデータの質及び有用性を高めるため、メタデータの収集、保存及びアクセスに重点が置かれた。さらに、2011 年 ICP サイクルでは、オープンデータムーブメントを通じて、政府の透明性及び説明責任の向上を求める声が高まっていた。これらのオープンデータのイニシアティブは、データの可用性及び再利用性の向上を目的としたものであった。

さらに、Eurostat (欧州連合統計局)⁴及び OECD (経済協力開発機構)⁵は、それぞれ 61 項目と 50 項目を網羅し、ICP よりも細かいレベルで結果を公表している。独立国家共同体 (CIS)⁶は、OECD と同等レベルの詳細度で 2014 年の結果を発表している。

ICP の基礎データへのアクセスが不十分であることが研究及び政策策定を阻害し、品質に関するフィードバックを制限していることを認識し、UNSC (国連統計委員会) の FOC (Friends of the Chair) による 2011 年 ICP 評価 (ECOSOC 2016) では「ICP データの価値を証明するため、政策立案者、重要な利用者及び情報提供者にアピールすることが重要。特に、情報提供者に対しては、ICP が利用者のニーズに広く対応し、データ及びメタデータのア

クセスを開放するべく、取り組んでいる点を伝えることが重要」と指摘した。管理理事会に対し「ICP データ及びメタデータへのアクセスに関して、開放性を向上させる方針を確立する」ことを勧告し、評価は締めくくられている。

データアクセスの目的

これまでの ICP データのアクセス及び保存方針の目的は次のとおりである。ICP から派生したデータは、統計、研究及び分析の目的で最大限に活用されるべきである。FOC の勧告に従ってデータアクセスを強化するため、現在の方針には以下の 2 つの目的が設定されている。

- **目的 1** 2005 年及び 2011 年の ICP で発表された内容を超える詳細な結果を利用者に提供するため、データの質、可用性及び機密性を考慮して、ICP 管理理事会の委任を受けた ICP グローバル・オフィス及び地域実施機関が合意したレベルまで、グループやクラスなどの基礎項目の数を可能な限り増加させることになった⁷。
- **目的 2** 特定の研究分野に関する詳細な政策分析を行うため、詳細なレベルの未公開データへの利用者のアクセスを可能な限り拡大する。後者については、国内実施機関は、適用可能、かつ国内法により認められている場合、任意に地方平均価格及び個別価格の観測値へのアクセスを提供することができる。

また、この方針には公開及びアクセスの強化を反映し、5 つの詳細な目的が設定されている。

1. 全ての経済の PPP、PLI、及び支出データは、ICP の出版物及び ICP 専用のオンラインデータベースを通じて、合意された公開レベルで、裏付けとなるメタデータとともに配布される。
2. 公開レベルを下回る詳細レベルの全経済の PPP、PLI、及び支出データは、裏付けとなるメタデータとともに、正式な申請を通じて利用者に提供される。
3. 回答者の機密性が脅かされる場合を除き、全経済のグローバルコアリストに掲載されている品目の品目レベルの全国平均価格データは、裏付けとなるメタデータと品質の測定値とともに、正式な申請を通じて利用者に提供される。
4. 回答者の機密性が脅かされる場合を除き、全経済のグローバルコアリストに掲載されていない地域品目の品目レベルの全国平均価格データは、裏付けとなるメタデータと品質の測定値とともに、正式な申請書を通じて利用者に提供される。
5. 各経済の法律で認められている場合⁹、回答者の機密性が確保されている限り、個々の価格観測結果及び地方の⁸平均価格は、裏付けとなるメタデータとともに、利用者に提供される。

指針

以下の原則は、ICP データの管理指針であり、データアクセスを強化するという目的を支えるものである。

1. **適切な利用。** ICP データは、分析、研究及び統計目的で利用できるようにすべきである。利用者は基盤となる機密データを推定することによって、データを誤用すべきではない。
2. **アクセスの平等性。** ICP データはグローバルな公共財であるため、大半の国家統計局が

利用者にデータを入手させる際の方法と同じやり方で、利用を望む全ての人が対等にアクセスできるようなものにすべきである。

3. **回答者の機密性の保持。**回答者の機密性を保証する法的その他の必要な取り決めに従って ICP データを提供すべきである。
4. **透明性。**ICP データへのアクセス及びこれらのデータの申請に関する原則及び手続は透明性を確保し、かつ、公的に入手可能なものとすべきである。
5. **一貫性。**全ての経済を平等に扱うため、データアクセスのための原則及び手続はあらゆる地域及び経済の間で一貫性を保つようにすべきである。
6. **互恵性。**参加経済間の互恵関係を可能な限り最大限に確立すべきである。全ての ICP 国内実施機関は、自動的に承認された ICP データ利用者とみなされる。非参加経済は、承認された ICP データ利用者であるとは考えられていないが、本付属資料で後述する手続に従ってこれらのデータに対するアクセスを申請することができる。
7. **信頼性。**ICP データは、適切なメタデータ（データの質の限界を説明するメタデータを含む）とともに公開すべきである。
8. **質の限界。**ICP データの利用者は、データの質の限界について通知されるべきであり、また、その限界を踏まえてもなお、利用者の目的に照らして有用であることに同意すべきである。
9. **有用性を確保した保存。**ICP データは、将来のデータアクセスに係る承認要求に応えるために利用できる状態にしておくために、今後の ICP 比較に備えて利用できる状態にしておくために、また、ある地域又は経済が災害その他の理由によってこれらのデータを喪失した場合に備えてバックアップ用として利用できる状態にしておくために、保存しておくべきである。
10. **開示の制限。**未発表の ICP データにアクセスした利用者は、データを配布してはならない。
11. **利用の促進。**ICP データの利用を促進するため、利用者は、本方針の開示制限に沿って、研究成果を ICP グローバル・オフィスと共有することを求められる。ICP グローバル・オフィスは、その代わりとして、これらの研究成果を ICP のステークホルダーと共有するものとする。
12. **利用者の調査結果に関する制限。**利用者が ICP データに基づき算出した指標は、ICP の公式な結果の一部とみなされない。
13. **アクセスの容易性。**データアクセスの手続は、未発表のデータの機密性を守りつつ、ICP データへのアクセスを簡単かつ迅速に行えるようにする必要がある。

データ保存の手続

このセクションでは、ICP のデータ及びメタデータの保存に係る手続について説明する。

1. 全ての経済に関する PPP、PLI 及び支出データは、裏付けとなるメタデータとともに、合意された公開レベルで配布される。当該データは、ICP グローバル・オフィス及び関連する地域実施機関によって保存される。

2. 公開レベルを下回る詳細レベルの全経済の PPP、PLI、及び支出データは、裏付けとなるメタデータとともに、ICP グローバル・オフィス及び関連する地域実施機関によって保存される。
3. グローバルコアリストに掲載されている品目の品目レベルにおける全ての経済の国内及び地方の平均価格データは、裏付けとなるメタデータ及び質の測定値とともに、ICP グローバル・オフィス及び関連する地域実施機関によって保存される。
4. グローバルコアリストに掲載されていない地域品目の生産物レベルにおける全ての経済の国内及び地方の平均価格データは、裏付けとなるメタデータ及び質の測定値とともに、ICP グローバル・オフィス及び関連する地域実施機関によって保存される。
5. 個別価格の観測値及び地方の平均価格データは、裏付けとなるメタデータとともに、国内実施機関によって保存される。しかし、一部の国内実施機関は、個別価格の観測値及び地方の平均価格データを保存する施設を保有していないことから、ICP グローバル・オフィス及び関連する地域実施機関に対し、これらのデータを保存するよう要請する可能性がある。ある経済がこれらのデータの保存を ICP グローバル・オフィス又は関連する地域実施機関に要請する場合、当該経済はデータを暗号化し、暗号化キーを自らが保有することを選択できる。

ICP グローバル・オフィスによって保存される未発表データは、機密扱いとするものとする。データはセキュリティが確保されたデータベースに保存され、アクセスを制限した上で、指定されたデータ管理者によって管理されるものとする。データ（又はその一部）へのアクセスは、次節に記載する手続に従うものとする。

データアクセスの手続

このセクションでは、ICP データ及びメタデータのアクセスに係る手続について説明する。

1. 合意された公開レベルの全ての経済の PPP、PLI 及び支出データは、裏付けとなるメタデータとともに、ICP の出版物及び ICP 専用のオンラインデータベースで配布される。
2. 公開レベルを下回る詳細レベルの全ての経済の PPP、PLI 及び支出データは、裏付けとなるメタデータとともに、ICP グローバル・オフィス宛の正式なオンライン申請を通じてアクセスできる。
3. グローバルコアリストに掲載されている品目の品目レベルにおける全ての経済の国内平均価格データは、裏付けとなるメタデータ及び質の測定値とともに、参加経済の機密保持に関する法律及びプロセスに沿って、ICP グローバル・オフィス宛の正式なオンライン申請を通じてアクセスできる。国内実施機関は、関連する地域実施機関に報告し、地域実施機関は ICP グローバル・オフィスに報告するが、情報は機密であるため、共有することはできない。品目のブランド及びモデルは、利用者と共有する前に匿名化される。
4. グローバルコアリストに掲載されていない地域品目の品目レベルにおける全ての経済の国内平均価格データは、裏付けとなるメタデータ及び質の測定値とともに、参加経済の機密保持に関する法律及びプロセスに沿って、ICP グローバル・オフィス宛の正式なオンライン申請を通じてアクセスできる。国内実施機関は、関連する地域実施機関に報告し、地

域実施機関は ICP グローバル・オフィスに報告するが、情報は機密であるため、共有することはできない。品目のブランド及びモデルは、利用者と共有する前に匿名化される。

5. 各経済の法律で認められている場合、回答者の機密性が確保されている限り、個々の価格観測結果及び地方の平均価格データは、裏付けとなるメタデータとともに、利用者に提供される。利用者は、これらのデータアクセスの正式な申請を直接、又は ICP グローバル・オフィスや関連する地域実施機関を通じて、国内実施機関に提出する。

利用者は、正式な申請書及び署名された使用宣言書を ICP グローバル・オフィス宛に提出し、ICP データセットへのアクセスを申請する¹⁰。ICP グローバル・オフィスは、ICP 管理理事会が同意したアクセス方針（本書に概説する）に沿って、申請書を承認すべきかどうかを決定する。ICP グローバル・オフィスがデータアクセス要求を正式に承認すると、要求した利用者へに通知し、要求されたデータを含むカスタムの機密データセットへの安全なオンラインアクセスを許可する。当該アクセスには、セキュリティレイヤーを強化する 2 要素認証が必要である。

代替策として、利用者は、地域実施機関に連絡して地域のデータセットを入手したり、国内実施機関に連絡して国のデータセットを入手することも可能である。この場合、地域及び国内実施機関は、ICP 管理理事会が同意したアクセス方針に従うものとする。地域及び国内データセットへのアクセスは、ICP グローバル・オフィスの承認を必要としない。

注

1. icp.worldbank.org/programs/icp#6 を参照。
2. icp.worldbank.org/en/programs/icp#5 を参照。
3. icp.worldbank.org/en/programs/icp#5 を参照。
4. <https://ec.europa.eu/eurostat/web/purchasing-power-parities/data/database> を参照。
5. <http://www.oecd.org/sdd/prices-ppp/> を参照。
6. <http://www.cisstat.org/icp/> を参照。
7. 公表される各 ICP データセットに含まれる項目は、ICP のウェブサイトに掲載される。
8. 経済の首都又は一級行政区画（例：州、省）
9. 例えば、データの匿名化技術などを用いる。
10. 世界銀行（2019a）の附属書 4 を参照。

付属資料 I

ICP の改訂方針

この付属資料では、2019 年 12 月、ICP 管理理事会で承認された国際比較プログラム (ICP) 改訂方針 (世界銀行 2019b) について概説する。これは、当該プログラムの産出物 (成果物) が最新の情報及び方法論を反映し、最高の品質で、利用者にとって意義ある内容になるように、過去に発表された、又は未発表の ICP の結果を改訂する契機及び手続をまとめたものである。改訂のタイミング、改訂内容を利用者に伝える手順を説明する。

背景

ICP の主な産出物 (成果物) は、購買力平価 (PPP)、価格水準指数 (PLI)、国内総生産 (GDP) に対する最終支出の ICP 分類の各項目に関する 1 人当たりの実質支出 (国際ドル) の指標である¹。

ICP では、2011 年や 2017 年など、参照年の完全データセットを公開している。参照年以外の年間 PPP は、消費者物価指数 (CPI) 及び国民経済計算のデフレーターの時系列データを用いて、遡及、内挿、及び外挿によって推計されている。当該結果が発表される ICP 分類レベルは、付属資料 H に記載する ICP データのアクセス及び保存に係る方針によって決定される。

ICP が発表した結果は、ICP のウェブサイト²や世界銀行のデータバンク³、データカタログ⁴など、各種ポータルを通じて入手可能である。ICP のデータを用いた指標は世界開発指標⁵に含まれている。この他にも未発表の結果やデータがあり、ICP グローバル・オフィスに申請することで、利用者に提供される⁶。

ICP 指標を改訂する契機

入力データの改定や変更、方法論の変更などが ICP データの改定を促す契機である。

入力データの改定及び変更

- GDP 推計値の改定は、実質支出、1 人当たりの実質支出、名目支出、及び 1 人当たりの名目支出を改訂する契機になる。
- 国民経済計算支出構成要素 (つまり、国民経済計算構造) の改定は、実質支出、1 人当たりの実質支出、名目支出、及び 1 人当たりの名目支出を改訂する契機になる。また、PPP 及び PLI を改訂する契機にもなる。
- 人口の値の改訂は、1 人当たりの実質支出及び 1 人当たりの名目支出の改訂の契機である。
- CPI 及び国民経済計算のデフレーターの時系列の改訂は、年間 PPP、PLI、実質支出、及び 1 人当たりの実質支出を改訂する契機になる。

- ・ 経済の通貨単位の変更は、実質支出、1人当たりの実質支出、PPP、PLI、名目支出、及び1人当たりの名目支出を改訂する契機となる。
- ・ ソースデータ又は結果における誤りの修正は、PPP、PLI、実質支出、1人当たりの実質支出、名目支出、及び1人当たりの名目支出を改訂する契機となる。

新たな方法論

- ・ PPP 計算及び集計手法の大幅な向上は、実質支出、1人当たりの実質支出、PPP 及び PLI を改定する契機となる。
 - ・ 国際連結アプローチの大幅な向上は、実質支出、1人当たり実質支出、PPP 及び PLI を改訂する契機となる。
 - ・ 遡及、内挿、及び外挿手法の大幅な向上は、年間 PPP、PLI、実質支出、及び1人当たりの実質支出を改訂する契機になる。
 - ・ 国民経済計算体系（SNA）又は個別消費の目的別分類（COICOP）の改定は、国内総生産（GDP）に対する最終支出の ICP 分類を変更する契機になる。
- 本付属資料では、こうした契機及びそれに続く改訂をまとめている。

ICP 指標の改訂に関する指針

ICP の結果の改訂は頻繁に行われるべきではなく、以下の指針に従うものとする。

改訂の履歴

- ・ 経済の過去の入力データの改訂は、ICP の結果を改訂する契機となる。こうした改訂は、入力データの修正期間に限定される。例えば、2012年から2019年までのある経済の GDP を遡って改訂すると、その期間のみの実質支出及び1人当たりの実質支出を改訂する契機になる。2011年の結果は改訂されない。
- ・ 新しい方法論に基づく遡及的改訂は、入力データの入手可能性及び制限に基づき、新しい方法論を遡って導入することが可能であることが条件になる。

地理的範囲

- ・ 地域データと国際データの整合性を保つため、地域データの改訂は国際的なデータの改訂に先行して行われるべきである。
- ・ 地域実施機関は、地域レベルの参照年指標及び補間された年間指標の改訂に責任を持つものとする。ICP グローバル・オフィスは、国際レベル（つまり、国際的な単位で表記される）の参照年指標及び補完された年次指標の改訂に責任を持つ。
- ・ 国際的な参照年の結果の改訂は、可能な限り、地域価格の不変性を尊重すべきである。地域価格の不変性とは、ある地域に属する複数の経済が国際比較に含まれている場合、当該地域比較における当該経済間の価格の相対関係がその国際比較においても維持されるという慣行である。

指標の区分

- PPP 及び PLI は、国民経済計算の支出構造の改定の詳細レベル、又は GDP に対する最終支出の ICP 分類の変更に応じて、改訂される。経済がその支出データを主要な構成要素、大分類、中分類、小分類又は基礎項目の各レベルで改訂する場合、PPP（及びその結果としての PLI）は改訂される支出が属する最下位レベルより上のレベルで改訂することができる。これらの改訂は、新しい参照年の結果の発表に合わせて導入され、過去の参照年の PPP 及び PLI のみに限定される。これらの改訂は、参照年以外の PPP 及び PLI の時系列の改訂の契機になる。CPI 及び国民経済計算のデフレーターの時系列が改訂された場合、参照年以外の年間 PPP 及び PLI も改訂される。
- 国民経済計算の支出データ又は人口データが改訂された場合、実質支出及び1人当たりの実質支出も改訂される。これらの改訂は、年間ベースで導入される。
- 国民経済計算の支出データ又は人口データが改訂された場合、名目支出及び1人当たりの名目支出も改訂される。これらの改訂は、年間ベースで導入される。

質の検証

- 改訂された ICP データは、データ品質を確保するため、発表の前に専門家の検証を受ける。

改訂結果の公表

- 改訂された ICP 指標は、編集され、質の検証プロセスを受けた後に発表される。
- 改訂された ICP 指標は、ICP データのアクセス及び保存に係る方針に定めるとおり、参照年の結果の公開レベルで発表される。
- ICP グローバル・オフィスは、様々な年代のデータを保存する。

公表データセットと未公表データセットの間の整合性

- ICP グローバル・オフィスは、ICP データのアクセス及び保存に係る方針に定めるとおり、詳細なデータセットを研究者に公開する。このデータセットには、あらゆる分類レベルだけでなく、平均価格に対する実質支出、1人当たり実質支出、PPP、PLI、名目支出及び1人当たり名目支出が含まれる。発表された ICP 指標を改訂する場合、公表データセットと未公表データセットの整合性を確保するため、未公表の詳細データを改訂する必要があるかもしれない。

改訂の時期及び伝達

- 国民経済計算の支出データ及び人口データの改訂を契機とする実質支出、1人当たりの実質支出、名目支出、及び1人当たりの名目支出の改訂は、年間ベースで導入される。PPP 及び PLI の改訂は、新しい参照年の結果公表に合わせて導入され、前回の参照年の PPP 及び PLI、並びに参照年以外の年間 PPP 及び PLI を補完したものに限定される。
- 改訂のスケジュールは、十分な余裕を持ってステークホルダー（利害関係者）と利用者

公表されるものとする。

- 手法が改善された場合、十分な余裕を持って利用者に新たな手法を通知するものとする。
- 結果は ICP ウェブサイト、世界銀行のデータバンク及びデータカタログ、世界開発指標、その他の関連ウェブサイトで公表される。

注

1. icp.worldbank.org/programs/#6 を参照。
2. icp.worldbank.org/programs/icp#5 を参照。
3. data.worldbank.org を参照。
4. datacatalog.worldbank.org を参照。
5. <http://datatopics.worldbank.org/world-development-indicators/> を参照。
6. 世界銀行（2019a）の附属書 4 を参照。

付属資料 J

世界経済の分類

世界銀行は、加盟国及び人口 3 万人以上のその他 28 の経済体を、地理的地域及び所得グループ別に分類している。現在の 4 つの所得グループは、1 人当たりの国民総所得（GNI）を米ドルで定義し、世界銀行アトラス手法で現地通貨から換算したものである。2020 年度、低所得経済とは 2018 年の 1 人当たりの GNI が 1,025 ドル以下、低中所得経済とは 1 人当たりの GNI が 1,026 ドルから 3,995 ドル、高中所得経済とは 1 人当たりの GNI が 3,996 ドルから 12,375 ドル、高所得経済とは 1 人当たりの GNI が 12,376 ドル以上の経済と定義している。詳細は、世界銀行のデータヘルプデスクを参照¹。

ICP に参加する 3 つの経済（アンギラ、ボネール島、モントセラト）は、人口が 3 万人を下回っているため、所得グループ別に分類されていない。世界銀行では、同様の理由でこれらの経済を地域に割り当てていないが、本報告書ではラテンアメリカ・カリブ地域に含めている。

注：

1. <https://datahelpdesk.worldbank.org/knowledgebase/articles/906519-world-bank-country-and-lending-groups> を参照。

表 J.1 2017 年 ICP 管理エリア及び世界銀行 2020 年度所得グループによって分類された東アジア及び太平洋の各経済

経済	2017 年 ICP 行政区	世界銀行 2020 年度所得グループ
アメリカ領サモア	非参加	高中所得
オーストラリア	Eurostat・OECD	高所得
ブルネイ・ダルサラーム国	アジア太平洋	高所得
カンボジア	アジア太平洋	低中所得
中国	アジア太平洋	高中所得
クック諸島	非参加	未分類
フィジー	アジア太平洋	高中所得
フランス領ポリネシア	非参加	高所得
グアム	非参加	高所得
香港特別行政区（中国）	アジア太平洋	高所得
インドネシア	アジア太平洋	低中所得
日本	Eurostat・OECD	高所得
キリバス	非参加	低中所得
韓国	Eurostat・OECD	高所得
ラオス人民民主共和国	アジア太平洋	低中所得
マカオ特別行政区（中国）	非参加	高所得
マレーシア	アジア太平洋	高中所得
マーシャル諸島	非参加	高中所得
ミクロネシア連邦	非参加	低中所得
モンゴル	アジア太平洋	低中所得
ミャンマー	アジア太平洋	低中所得
ナウル	非参加	高中所得
ニューカレドニア	非参加	高所得
ニュージーランド	Eurostat・OECD	高所得
ニウエ	非参加	未分類
北マリアナ諸島	非参加	高所得
パラオ	非参加	高所得
パプアニューギニア	非参加	低中所得
フィリピン	アジア太平洋	低中所得
サモア	非参加	高中所得
シンガポール	アジア太平洋	高所得
ソロモン諸島	非参加	低中所得
台湾（中国）	アジア太平洋	高所得
タイ	アジア太平洋	高中所得
東ティモール	非参加	低中所得
トケラウ諸島	非参加	未分類
トンガ	非参加	高中所得
ツバル	非参加	高中所得
バヌアツ	非参加	低中所得
ベトナム	アジア太平洋	低中所得
ワリス・フツナ	非参加	未分類

注：ICP = 国際比較プログラム、OECD = 経済協力開発機構

表 J.2 2017 年 ICP 管理エリア及び世界銀行 2020 年度所得グループによって分類されたヨーロッパ及び中央アジアの各経済

経済	2017 年 ICP 行政区	世界銀行 2020 年度所得グループ
アルバニア	Eurostat・OECD	高中所得
アルメニア	CIS	高中所得
オーストリア	Eurostat・OECD	高所得
アゼルバイジャン	CIS	高中所得
ベラルーシ	CIS	高中所得
ベルギー	Eurostat・OECD	高所得
ボスニア・ヘルツェゴビナ	Eurostat・OECD	高中所得
ブルガリア	Eurostat・OECD	高中所得
クロアチア	Eurostat・OECD	高所得
キプロス	Eurostat・OECD	高所得
チェコ共和国	Eurostat・OECD	高所得
デンマーク	Eurostat・OECD	高所得
エストニア	Eurostat・OECD	高所得
フィンランド	Eurostat・OECD	高所得
フランス	Eurostat・OECD	高所得
ジョージア	特別参加	高中所得
ドイツ	Eurostat・OECD	高所得
ギリシャ	Eurostat・OECD	高所得
ハンガリー	Eurostat・OECD	高所得
アイスランド	Eurostat・OECD	高所得
アイルランド	Eurostat・OECD	高所得
イタリア	Eurostat・OECD	高所得
カザフスタン	CIS	高中所得
コソボ	非参加	高中所得
キルギス共和国	CIS	低中所得
ラトビア	Eurostat・OECD	高所得
リトアニア	Eurostat・OECD	高所得
ルクセンブルク	Eurostat・OECD	高所得
モルドバ	CIS	低中所得
モンテネグロ	Eurostat・OECD	高中所得
オランダ	Eurostat・OECD	高所得
北マケドニア	Eurostat・OECD	高中所得
ノルウェー	Eurostat・OECD	高所得
ポーランド	Eurostat・OECD	高所得
ポルトガル	Eurostat・OECD	高所得
ルーマニア	Eurostat・OECD	高中所得
ロシア連邦 ^a	CIS/Eurostat・OECD	高中所得
サンマリノ	非参加	高所得
セルビア	Eurostat・OECD	高中所得
スロバキア共和国	Eurostat・OECD	高所得
スロベニア	Eurostat・OECD	高所得
スペイン	Eurostat・OECD	高所得
スウェーデン	Eurostat・OECD	高所得
スイス	Eurostat・OECD	高所得
タジキスタン	CIS	低所得
トルコ	Eurostat・OECD	高中所得
トルクメニスタン	非参加	高中所得
ウクライナ	特別参加	低中所得
英国	Eurostat・OECD	高所得
ウズベキスタン	実験的参加	低中所得

注：CIS = 独立国家共同体、ICP = 国際比較プログラム、OECD = 経済協力開発機構

a. 2017 年 ICP の二重参加経済を示す。

表 J.3 2017 年 ICP 管理エリア及び世界銀行 2020 年度所得グループによって分類されたラテンアメリカ及びカリブ地域の各経済

経済	2017 年 ICP 行政区	世界銀行 2020 年度所得グループ
アンギラ	カリブ	未分類
アンティグア・バーブーダ	カリブ	高所得
アルゼンチン	ラテンアメリカ	高中所得
アルバ	カリブ	高所得
バハマ	カリブ	高所得
バルバドス	カリブ	高所得
ベリーズ	カリブ	高中所得
ボリビア	ラテンアメリカ	低中所得
ボネール島	カリブ	未分類
ブラジル	ラテンアメリカ	高中所得
ケイマン諸島	カリブ	高所得
チリ	Eurostat・OECD	高所得
コロンビア	Eurostat・OECD	高中所得
コスタリカ	Eurostat・OECD	高中所得
キューバ	非参加	高中所得
キュラソー	カリブ	高所得
ドミニカ国	カリブ	高中所得
ドミニカ共和国	ラテンアメリカ	高中所得
エクアドル	ラテンアメリカ	高中所得
エルサルバドル	ラテンアメリカ	低中所得
グレナダ	カリブ	高中所得
グアテマラ	非参加	高中所得
ガイアナ	カリブ	高中所得
ハイチ	ラテンアメリカ	低所得
ホンジュラス	ラテンアメリカ	低中所得
ジャマイカ	カリブ	高中所得
メキシコ	Eurostat・OECD	高中所得
モントセラト	カリブ	未分類
ニカラグア	ラテンアメリカ	低中所得
パナマ	ラテンアメリカ	高所得
パラグアイ	ラテンアメリカ	高中所得
ペルー	ラテンアメリカ	高中所得
プエルトリコ	非参加	高所得
セント・マーチン	カリブ	高所得
セントクリストファー・ネイヴィス	カリブ	高所得
セントルシア	カリブ	高中所得
セントビンセントグレナディーン 諸島	カリブ	高中所得
スリナム	カリブ	高中所得
トリニダード・トバゴ	カリブ	高所得
タークス・カイコス諸島	カリブ	高所得
ウルグアイ	ラテンアメリカ	高所得
ベネズエラ・ボリバル共和国	非参加	高中所得
バージン諸島（英領）	カリブ	高所得

注：ICP = 国際比較プログラム、OECD = 経済協力開発機構

表 J.4 2017 年 ICP 管理エリア及び世界銀行 2020 年度所得グループによって分類された中東及び北アフリカの各経済

経済	2017 年 ICP 行政区	世界銀行 2020 年度所得グループ
アルジェリア	アフリカ	高中所得
バーレーン	西アジア	高所得
ジブチ	アフリカ	低中所得
エジプト・アラブ共和国 ^a	アフリカ/西アジア	低中所得
イラン・イスラム共和国	特別参加	高中所得
イラク	西アジア	高中所得
イスラエル	Eurostat・OECD	高所得
ヨルダン	西アジア	高中所得
クウェート	西アジア	高所得
レバノン	非参加	高中所得
リビア	非参加	高中所得
マルタ	Eurostat・OECD	高所得
モロッコ ^a	アフリカ/西アジア	低中所得
オマーン	西アジア	高所得
カタール	西アジア	高所得
サウジアラビア	西アジア	高所得
シリア・アラブ共和国	非参加	低所得
チュニジア	アフリカ	低中所得
アラブ首長国連邦	西アジア	高所得
西岸及びガザ地区	西アジア	低中所得
イエメン共和国	非参加	低所得

注：ICP = 国際比較プログラム、OECD = 経済協力開発機構

a. 2017 年 ICP の二重参加経済を示す。

表 J.5 2017 年 ICP 管理エリア及び世界銀行 2020 年度所得グループによって分類された北アメリカの各経済

経済	2017 年 ICP 行政区	世界銀行 2020 年度所得グループ
バミューダ	カリブ	高所得
カナダ	Eurostat・OECD	高所得
米国	Eurostat・OECD	高所得

注：ICP = 国際比較プログラム、OECD = 経済協力開発機構

表 J.6 2017 年 ICP 管理エリア及び世界銀行 2020 年度所得グループによって分類された南アジアの各経済

経済	2017 年 ICP 行政区	世界銀行 2020 年度所得グループ
アフガニスタン	非参加	低所得
バングラデシュ	アジア太平洋	低中所得
ブータン	アジア太平洋	低中所得
インド	アジア太平洋	低中所得
モルディブ	アジア太平洋	低中所得
ネパール	アジア太平洋	低所得
パキスタン	アジア太平洋	低中所得
スリランカ	アジア太平洋	低中所得

注：ICP=International Comparison Program（国際比較プログラム）

表 J.7 2017 年 ICP 管理エリア及び世界銀行 2020 年度所得グループによって分類されたサハラ以南のアフリカの各経済

経済	2017 年 ICP 行政区	世界銀行 2020 年度所得グループ
アンゴラ	アフリカ	低中所得
ベナン	アフリカ	低所得
ボツワナ	アフリカ	高中所得
ブルキナファソ	アフリカ	低所得
ブルンジ	アフリカ	低所得
カーボベルデ	アフリカ	低中所得
カメルーン	アフリカ	低中所得
中央アフリカ共和国	アフリカ	低所得
チャド	アフリカ	低所得
コモロ	アフリカ	低中所得
コンゴ民主共和国	アフリカ	低所得
コンゴ共和国	アフリカ	低中所得
コートジボワール	アフリカ	低中所得
赤道ギニア	アフリカ	高中所得
エリトリア	非参加	低所得
エスワティニ	アフリカ	低中所得
エチオピア	アフリカ	低所得
ガボン	アフリカ	高中所得
ガンビア	アフリカ	低所得
ガーナ	アフリカ	低中所得
ギニア	アフリカ	低所得
ギニアビサウ	アフリカ	低所得
ケニア	アフリカ	低中所得
レソト	アフリカ	低中所得
リベリア	アフリカ	低所得
マダガスカル	アフリカ	低所得
マラウイ	アフリカ	低所得
マリ	アフリカ	低所得
モーリタニア	アフリカ	低中所得
モーリシャス	アフリカ	高中所得
モザンビーク	アフリカ	低所得
ナミビア	アフリカ	高中所得
ニジェール	アフリカ	低所得
ナイジェリア	アフリカ	低中所得
ルワンダ	アフリカ	低所得
サントメ・プリンシペ	アフリカ	低中所得
セネガル	アフリカ	低中所得
セイシェル	アフリカ	高所得
シエラレオネ	アフリカ	低所得
ソマリア	非参加	低所得
南アフリカ	アフリカ	高中所得
南スーダン	非参加	低所得
スーダン*	アフリカ/西アジア	低中所得
タンザニア	アフリカ	低所得
トーゴ	アフリカ	低所得
ウガンダ	アフリカ	低所得
ザンビア	アフリカ	低中所得
ジンバブエ	アフリカ	低中所得

注：ICP=International Comparison Program（国際比較プログラム）

a. 2017 年 ICP の二重参加経済を示す。